



平成 25 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 近 鉄 百 貨 店
 代 表 者 名 代表取締役
 社長執行役員 飯 田 圭 児
 (コード番号 8 2 4 4 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 福 田 正 男
 (TEL 0 6 - 6 6 3 4 - 7 2 6 5)

特別損失の計上および平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間の
 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）の連結および個別決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成 25 年 4 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間の連結および個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社が奈良県天理市および大分県別府市に保有する事業用資産（土地および建物等）について、時価の下落により減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき当該資産に係る回収可能性を検討した結果、連結および個別決算で減損損失 1,129 百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正

平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）

(1) 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	136,000	800	400	400	0.99
今回修正予想 (B)	134,000	400	170	△1,100	△2.72
増減額 (B - A)	△2,000	△400	△230	△1,500	
増減率 (%)	△1.5	△50.0	△57.5	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	132,423	983	564	737	1.83

(2) 個別業績予想の修正

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	125,000	300	300	0.74
今回修正予想 (B)	124,000	300	△500	△1.24
増減額 (B - A)	△1,000	0	△800	
増減率 (%)	△0.8	0.0	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	121,580	103	407	1.01

3. 修正の理由

当社は、本年6月13日、新たに建設された超高層複合ビル「あべのハルカス」内に「あべのハルカス近鉄本店タワー館」を開業し、本店の増床を果たしましたが、既存の本店である「あべのハルカス近鉄本店ウイング館」については来春のグランドオープンに向け営業を続けながら、順次上層階より改装工事を行っております。

両館を合わせた「あべのハルカス近鉄本店」は、顧客層の拡大もあり、開業から第2四半期累計期間末までの来店客数が、前年同期に比較して89.3%増加いたしました。しかしながら、改装中のウイング館の仮設店舗や、エスカレーター・エレベーターの部分稼働がお客様の買い回りにご不便をもたらしたこともあり、本店の売上高は前年同期に比較して22.9%の増（目標売上高に対する達成率は86.8%）に止まり（※）、この結果当社の連結および個別の売上高・営業利益ならびに連結の経常利益は当初予想を下回る見込みとなりました。加えて、上記1.の減損損失を特別損失に計上したことにより、連結および個別の四半期純利益もそれぞれ当初予想を下回る見込みとなりました。

なお、個別決算の経常利益につきましては、連結子会社からの受取配当金の増加（183百万円）により当初予想からの変更はありません。

※ あべのハルカス近鉄本店では、フルライン・フルターゲットの品揃えを充実させるため、新たに誘致した専門店等に売場の一部を賃貸いたしました。当該賃貸区画の売上高は賃料となりますので、全体の売上高の伸びは小さくなっておりますが、それらの専門店等の売上高を取り込んだ取扱高ベースの売上高では前年同期に比較して35.1%の増、目標売上高の88.8%の達成となっております。

4. 平成26年2月期通期業績予想（連結・個別）

通期業績予想につきましては、足元の状況ならびに本年10月10日に上層階をリニューアルオープンする「あべのハルカス近鉄本店ウイング館」の売上予想等を精査したうえ、改めて平成25年10月8日（予定）の第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

なお、1.の特別損失計上は、前回発表予想において第3四半期以降に織り込んでおりましたので、通期業績予想への影響はありません。

(注) 上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上